

総務常任委員会

○宇都宮市税条例等の一部改正

議案の概要 地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税の、住宅借入金等に係る特別税額控除の期間延長および控除限度額の引上げ、寄附金税額控除の特例控除額の引下げなどを行うほか、市税および税外収入金に係る延滞金の割合の引下げなどの改正をするもの。

質疑 今回の市税条例等の一部改正に伴い、本市の税収に、どの程度の影響が生じるのか。

説明 影響が最も大きい住宅借入金等に係る特別税額控除の期間延長、控除限度額の引上げなどにより減収が見込まれるが、国からの地方特例交付金により、全額、補てんされることとなっている。また、その他の改正に伴う影響額は軽微なものと想定している。

委員会の結論 全会一致

で原案のとおり可決。

○工事請負契約の締結

議案の概要 石井小学校屋内運動場改築工事及び豊郷南小学校屋内運動場改築工事に係る請負契約を締結するもの。



▲石井小学校屋内運動場（工事前）

質疑 いずれの工事においても同じ企業が入札に参加しており、仮に両方の工事を同じ業者が落札した場合、工事の施工に不安がある。市として、何らかの対応をとっているのか。

説明 市においては、同じ日の公告で、同じ等級の業者が入札できる工事案件については、同日同工種の工事として取り扱い、同時に複数の工事を落札できないしくみを整えている。

委員会の結論 起立採決の結果、原案のとおり可決。

厚生常任委員会

○宇都宮市空き家等の適正管理に関する条例の制定

議案の概要 空き家などが増加傾向にあり、特に管理不全な状態が続く空き家などにより、現在の条例では、市民の安全で安心な暮らしが実現できないことから、条例を制定するもの。

質疑 執行部では、3月議会を旨指して、管理不全の空き家以外の活用できる空き家も含めた条例を検討していると思うが、状況はどうなのか。

説明 市では、緊急時の立ち入り調査や、緊急対応についても適用でき、行政措置として、期日を定めた命令も盛り込んだ条例を制定するとともに、他機関との連携や、条例の規定を具体的に実現するための施策や予算など、全体的な空き家対策についてとりまとめ、3月議会に条例と予算を提出することで作業を進

めている。

意見 「条例の運用規則や細則を執行部に委ねることは、潔い条例の作り方だ。執行部が定めるべきものを議会で決めてしまおうと、執行部の運用に支障が出ると思われる。議員立法という性質を踏まえ、審議する上では、極めて良いものだ」

「7月に執行部において設置される、空き家等に関する条例制定懇談会に議会から2名の議員が推薦されているので、この空き家に関する条例をより良いものとするためにも、その懇談会で議論しながら進めていくほうが望ましい」

「3月議会に、執行部からの条例案が提出予定であるので、2つの条例案を比較して、検討したいの考えから、継続審査としたい」

委員会の結論 起立採決の結果、可否同数であったため、委員長裁決により否決。

環境経済常任委員会

○平成25年度宇都宮市一般会計補正予算（第2号）

議案の概要 農林水産業費において、4月の遅霜や低温による農作物被害への助成実施に伴う園芸作物生産振興費を追加計上するもの。

また、債務負担行為について、25年農業災害経営資金利子補給に設定するもの。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。



▲被害を受けた梨

備の設置を条件として、目的外使用許可をするにあたり、当該使用許可に係る使用料を新たに規定するもの。

質疑 太陽光発電設備の設置を予定している6カ所の市有施設については、どのような基準で選定したのか。また、今後の計画はどのようなものか。

説明 設置予定の6施設については、耐震基準をクリアしているか、屋根への積載に耐えられるか、採算性のとれる設置面積を確保できるかなどの条件をもとに、選定した対象施設の中で、事業者からの応募があった施設である。

今後は、この6施設で事業を実施する中で、課題の把握に努めるとともに、事業者が事業に参加しやすくなるような条件などについても検討していきたい。

委員会の結論 全会一致で原案のとおり可決。

議案の概要 再生可能エネルギーの普及促進のため、市有財産である建物の屋上に、太陽光発電設